

九州医師会連合会委員・九州各県医師会役員合同協議会



理事 稲富 仁

九州医師会連合会委員・九州各県医師会役員合同協議会

日時：令和6年11月16日（土）10：00～12：00
場所：ホテル日航熊本

《次 第》

1. 開 会
2. 九州医師会連合会長挨拶
3. 座長選出
4. 講 演
「中央情勢報告」 日本医師会長 松本 吉郎 先生
5. 閉 会

熊本にて上記協議会が開催された。最初に九州医師会連合会の福田稠会長（熊本県医師会長）よりご挨拶があった。九州医学会や九州医師会連合が発足した当時の事についてお話しされた。当時は開業医と大学病院が協力して地域医療を行っていた。医師会加入時には「解剖承諾書」を提出しなければならなかったなど具体的なエピソードも紹介された。このテーマで1時間くらいご講演いただきたいと感じた。

その後、松本吉郎会長により「中央情勢報告」が行われた。①国民医療を守るための総決起大会②組織強化③診療報酬改定④3つの報告制度⑤医師偏在対策⑥これからの課題の例：在宅救急医療⑦医師の働き方改革と地域医療への影響に関する日本医師会調査（制度開始後調査）⑧事前にいただいた質問への回答と多岐にわたる内容であった。

財務省は国民の健康や命を守るための社会保障を軽視する動きがある。コロナ禍以降、外来患者及び病床稼働率の減少が続くなか、賃上げや物価高騰の課題も加わり、医療機関の経営

が悪化している。それに対し11月22日に総決起大会を行い、医療業界として賃上げや物価高騰への対策についての要望を引き続き強く行う。

医師会の会員数が減少し危機感を感じていたが、昨年は20年ぶりに会員数が1年間で2,000人以上増加し、去年の時点で17万7,000人を突破した。国会や政府に我々の声を届けるには、引き続き会員数を増やし、更なる組織強化を進めていきたい。

診療報酬に関して、財務省は医療費削減を目的に初診料や再診料、外来管理加算や特定疾患療養管理料、処方箋料を中心に削減を狙っており、日本医師会はそれに対して反対してきたが、令和6年度の診療報酬改定は非常に苦しい戦いを強いられた。生活習慣病関連の管理料や処方箋が引き下げられたことが影響し、診療報酬は0.88%増となった。日医としては一貫して初診料・再診料・入院基本料の引き上げを主張していく。賃上げに関して+2.5%のベースアップ目標が掲げられているが、これは協力依頼であり算定要件ではなく、医療機関が持ち出しする必要はない。この仕組みがあまり良いものではないことは理解しているが、次回改定に向けて、出来るだけ多くの医療機関の届出・算定の協力をお願いしたい。医療DXに関する費用は全額国が負担すべきであると主張している。マイナ保険証利用は必須ではないが、会員病院での利用率を上げ、医療DX関連の点数を加算できるようにお願いしたい。また医療費削減を目的にOTC医薬品を活用しようとしているが、軽症の段階での病院受診により重症化を予防するのが大事であるため、日医として強く反対してい

る。医療用医薬品不足問題は国の責任として解決するように訴えている。

病床機能・外来機能・かかりつけ医機能に関して医療資源の効率的な活用に向けての仕組みが動き始めているが、地域によって医療資源の分布や必要性が異なるため、それぞれの地域特性に応じた医療体制を構築することが重要である。

今後の課題としては、これからますます外来患者や入院患者は減少し、在宅患者はさらに増加し2040年にピークを迎えると予測される。

選定療育費や救急車の有料化などの取り組みもあるが、未だに課題は多い。

など、かなりの情報量であったが、松本会長は立て板に水のように限られた時間で簡潔に説明され、大変勉強になった。

※報告書の詳細につきましてはホームページをご参照下さい。
<https://www.okinawa.med.or.jp/medical/kaihou/houkoku/202303-2/>



お知らせ

日本医師会医師賠償責任保険 医療通訳サービス

医療通訳サービスの概要	
<p>契約形式：日本医師会医師賠償責任保険 基本契約への医療通訳サービスの付帯 利用対象者：開設者・管理者が日本医師会 A1 会員である医療機関の医師・職員 医療通訳の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 電話医療通訳：A1 会員一人あたり年間 20 回まで無料、19 言語、毎日 8：30～24：00 <small>※無料利用回数を超過した場合、追加費用は時間精算となり、5 分毎 1,500 円(税抜)を利用した A1 会員の先生方にご負担いただきます。 ※なお「ウクライナから避難された患者やその親族」における医療通訳サービスにつきましては、対象言語に関わらず、年間 20 回の回数制限から除外して対応いたします。</small> ・ 機械翻訳：回数無制限、18 言語、毎日 24 時間(無料) <p>開始時期：令和 2 年 4 月 1 日(改訂日：令和 4 年 4 月 6 日)</p>	
電話医療通訳	機械翻訳
<p>対応言語：19 言語 (英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語・ベトナム語・タイ語・ロシア語・タガログ語・フランス語・ヒンディー語・モンゴル語・ネパール語・インドネシア語・ペルシャ語・ミャンマー語・広東語・アラビア語・ウクライナ語) 対応時間：毎日 8：30～24：00 ※ IC、ムンテラにも対応 ※ウクライナから避難された患者やその親族における電話医療通訳については対象言語に関わらず、年間 20 回の回数制限を除外して対応</p>	<p>対応言語：18 言語 (英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語・ベトナム語・タイ語・ロシア語・タガログ語・フランス語・ヒンディー語・モンゴル語・ネパール語・インドネシア語・ペルシャ語・ミャンマー語・広東語・アラビア語) 対応時間：毎日 24 時間 ※ウクライナ語は対象外</p>

スムーズなサービス利用のために、事前登録をお願いします。

医療通訳サービスの提供に当たっては、電話医療通訳を利用する電話番号等事前の登録が必要となります。
 ※利用登録がない場合であっても会員確認が出来た場合には、電話医療通訳を利用することが出来ますが、別途利用登録が必要となります。

サービス提供：メディフォン株式会社

GOOD DESIGN AWARD 2020

ホームページ：
<https://mediphone.jp/>

医療通訳サービス
 申し込みフォーム

<https://mediphone.jp/forms/jma.html>